

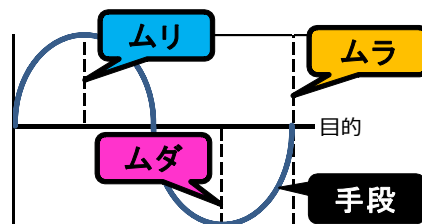
【ムダをなくす現場改善】

～その進め方と改善事例～

グローバル化の進展、お客様のニーズの多様化など企業を取り巻く環境は厳しさを増してきています。これらに対処するためには、顧客満足度の向上の観点に立って、生産性向上、原価低減、品質向上、リードタイム短縮などの改善活動を進めて行く必要があります。

製造現場の改善の基本には、ムダを見つけムダを摘み取ることにありますが、「ムダ」には、誰でも気づく「見えるムダ」と潜んでいる「見えないムダ」があり、全ての「ムダ」を発見することは容易ではありません。

本セミナーでは、「潜んでいる見えないムダ」の方法改善の技術を習得して、「見える化」を図り、ムダ取り活動を推進し「儲ける企業風土」づくりを狙いとしています。



開催日時 2020年 9月15日(火)～16日(水) 9:30～16:30
 講師 中小企業診断士・経営コンサルタント 長濱 浩氏
 受講料 24,000円(テキスト代・昼食代・消費税込)
 対象者 主に班長・主任等の第一線監督者層、勤続5～10年の中堅社員
 会場 ㈱久喜菖蒲工業団地管理センター 研修室
 申込期限 開催日の1週間前までにお申し込みください。(定員：20名)

一日カリキュラム	1. ムダとは何か (1)役に立たないことに使われたモノや時間 (2)アウトプットにつながらないものはムダ (3)「ムダ」と「むだ」の違い	二日カリキュラム	4. 不良損失コストの低減 (1)不良原因と対策
	2. ムダをなくす現場改善 (1)改善の基本 (2)「5S」をもう一步 (3)7つのムダ取り (4)生産の流れをつくる (5)ジャスト・イン・タイム (6)段取り改善 (7)目で見える管理		5. 作業改善の進め方 (1)作業改善の手順 (2)徹底した要因の追求
	3. 標準作業による改善 (1)標準作業とは (2)標準作業の改善		6. 設備改善の進め方 (1)作業改善から設備改善 (2)設備改善の進め方
			7. I E手法による改善 (1)I E手法とは (2)工程分析 (3)稼働分析(ワークサンプリング法)とは グループディスカッション 「現場のムダ排除の実行ステップの作成」 【発表・まとめ】

参加者の感想

- ・ 今までやった改善が、改善ではなかったようなものであることに気づいた。
- ・ いかに今の作業の中でムダがあるかの見直しができる、良い機会のセミナーでした。ありがとうございました。
- ・ 日頃の生産現場において、どのようなところにムダが潜んでいるか、改めて考えることができました。
- ・ とても参考になりました。会社に戻り、まずは3Sに取り組み、気持ちのいい職場環境を目指して行こうと思いました。

受講申込書

会社名・担当者名(部署)			住所・電話番号		
氏名			フリガナ	性別	年齢
				所属役職	備考

問い合わせ ㈱久喜菖蒲工業団地管理センター 担当 長谷川
 TEL:0480-22-8911 FAX:0480-23-5300 mail:hasegawa@kukishobu-ipwc.co.jp